

## 4 モエンサイディングの重ね張り工法

4- 1	重ね張り工法の標準施工法
4- 2	納まり詳細図 モエンサイディング16~21mm厚 既存外壁モルタル仕様
4- 3	納まり詳細図 モエンサイディング14mm厚 既存外壁モルタル仕様

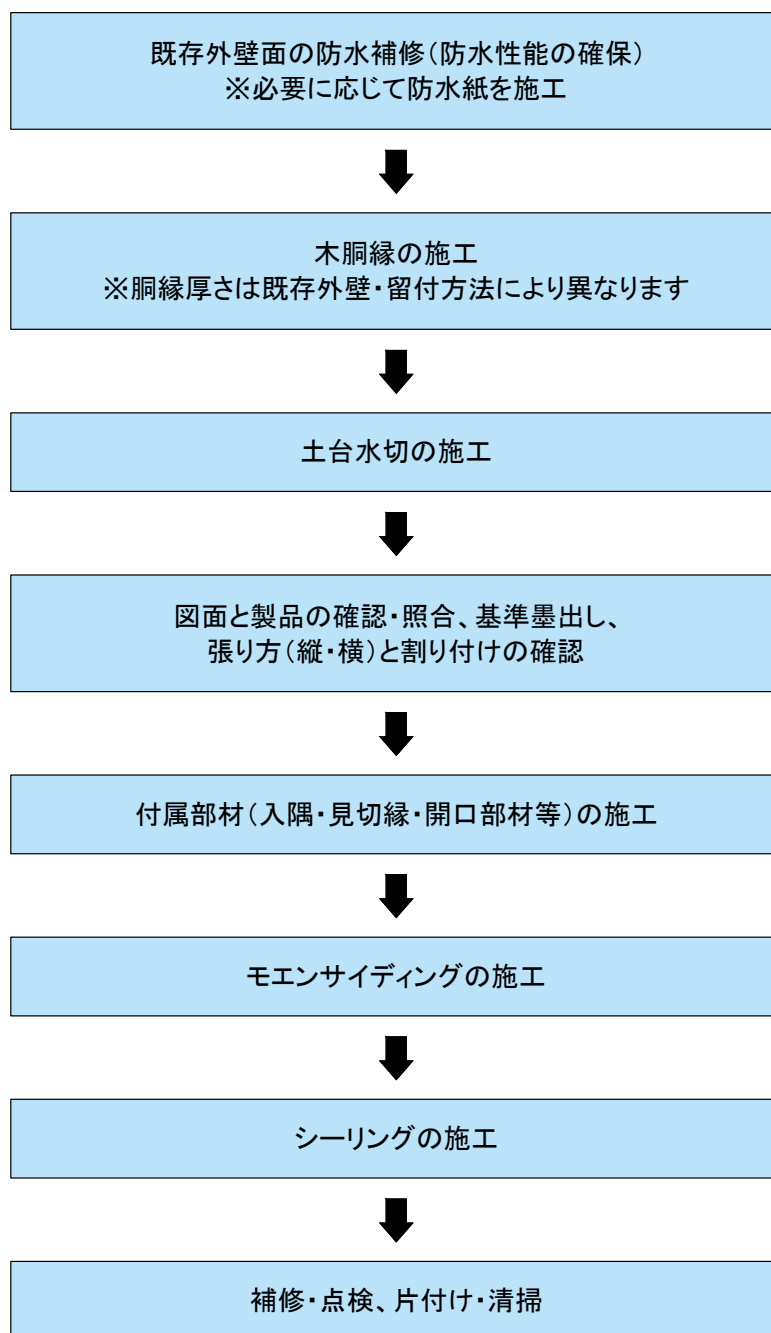
## 4 モエンサイディングの重ね張り工法

### 4-1 重ね張り工法の標準施工法

#### 1) 適用条件

- 昭和56年の建築基準法新耐震基準に適合する木造建築物
  - 重量増加による構造耐力上の問題がないこと
  - 下地診断や現状調査(寒冷地域のみ)に問題がないこと
  - 厚み21mm以下のモエンサイディングであること
- ※使用可能な商品はP20「サイディングの寸法・重量・対応工法」をご参照ください。

#### 2) 標準施工手順



## 4 モエンサイディングの重ね張り工法

### 4-1 重ね張り工法の標準施工法

#### 3) 既存外壁の不陸調整について

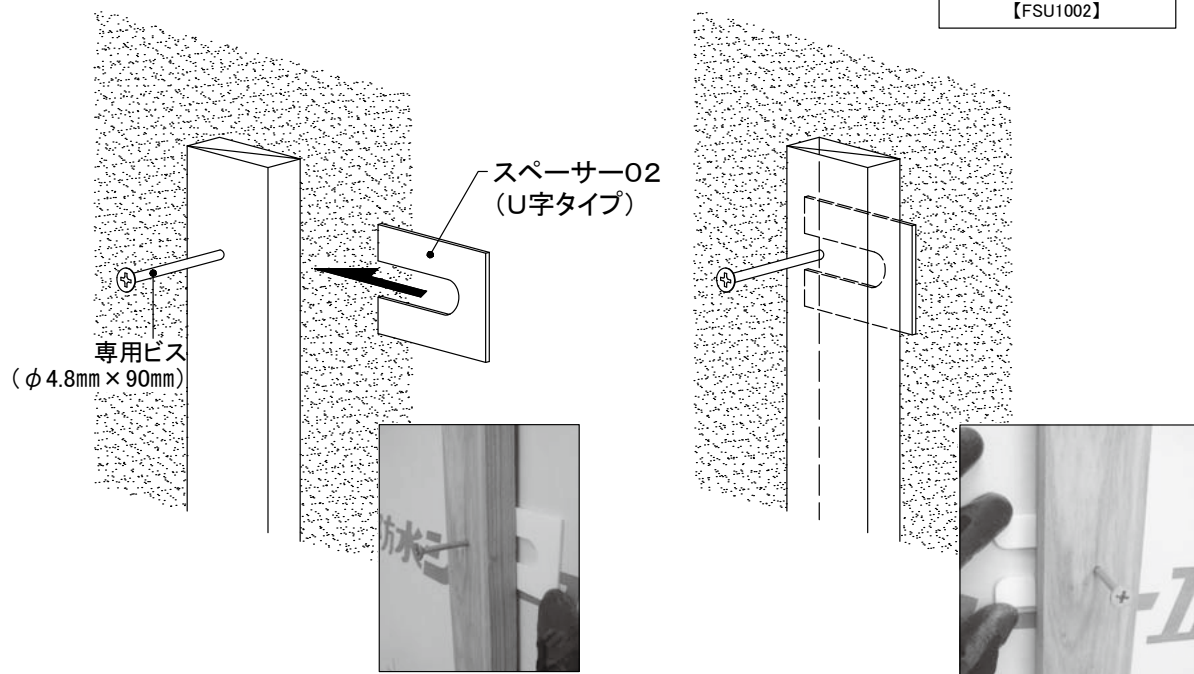
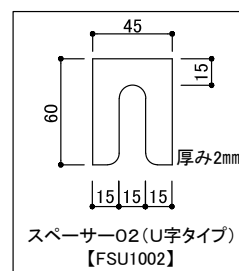
既存外壁に重ね張り施工を行うにあたり、胴縁下地を組む際には不陸を確実に調整し、モエンの施工に適した下地組みが重要となります。不陸調整が不十分だと、モエンの波打ちや破損、脱落などをまねくおそれがありますので、必ず不陸調整を実施した上でモエンの施工を行ってください。

#### <不陸調整>

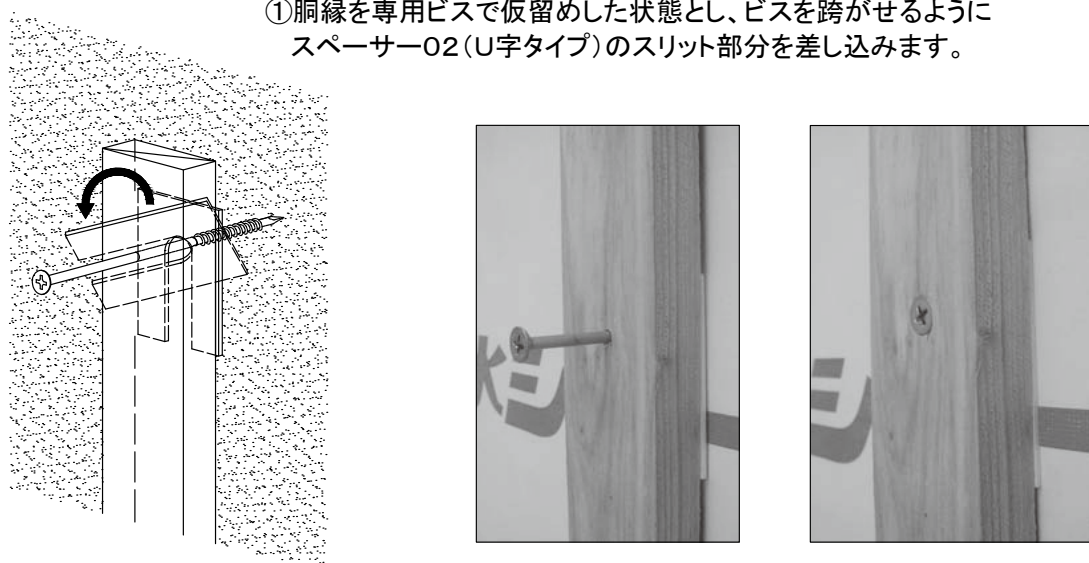
- 胴縁の取り付け面が不陸3mm以内となるように調整してください。

#### <不陸の調整材>

- スペーサー02 (U字タイプ)【品番:FSU1002】(材質:ポリプロピレン 白色)
- 現場調達材:合板等 ※耐水合板などを使用してください。



① 胴縁を専用ビスで仮留めした状態とし、ビスを跨がせるようにスペーサー02 (U字タイプ)のスリット部分を差し込みます。



② スペーサー02 (U字タイプ)のスリットを図のように回転させて、ビスを完全に留め付けます。

# 4 モエンサイディングの重ね張り工法

外壁  
リフォーム  
設計

事前調査の方法

外壁  
リフォーム  
標準  
施工法

モエン  
サイディング  
重ね  
張り工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り工法

屋根  
リフォーム  
設計

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き工法

アルマ  
重ね  
葺き工法

参考  
資料

## 4-1 重ね張り工法の標準施工法

### 4) 胴縁と留付ビスについて

- 胴縁材はベイツガ材やスギ材などの乾燥材を使用してください。厚みは18mm以上とし、図のように施工方法に応じた厚みとします。
- 既存壁がモルタルの場合、胴縁の留め付けには専用ビス(JKV1000: φ4.8mm×90mm)を用い、500mm以下の間隔で柱・間柱などの躯体へ留め付けます。
- 専用ビスは基本的に振動ドリルで施工します。既存モルタルの状況により施工できない場合は、モルタル壁にφ3.5mm以下の先孔をあけて施工します。
- 既存壁がサイディングの場合、胴縁の留め付けにはコーススレッドなどの保持力の大きいビスを用い、500mm以下の間隔で留め付けます。ビスの長さは、柱・間柱等の躯体へ25mm以上かかる長さで、ビス径はφ3.8mm以上とします。
- モエン-M・Wを重ね張りする場合(図1・図4)、モエン用釘を柄目地部に留め付けないようにします。

	既存モルタル壁	既存サイディング壁
釘打ち施工(モエン-M・W)	<p>図1</p> <p>新規胴縁厚30mm</p> <p>モエン用釘 (φ2.5mm×43mm)</p> <p>専用ビス (φ4.8mm×90mm)</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>	<p>図4</p> <p>新規胴縁厚18mm</p> <p>モエン用釘 (φ2.5mm×43mm)</p> <p>コーススレッド75mm (ビス)</p> <p>25以上</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>
金具施工	<p>図2</p> <p>新規胴縁厚30mm</p> <p>モエン用釘 (φ2.3mm×38mm)</p> <p>専用ビス (φ4.8mm×90mm)</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>	<p>図5</p> <p>新規胴縁厚18mm</p> <p>モエン用釘 (φ2.3mm×38mm)</p> <p>コーススレッド75mm (ビス)</p> <p>25以上</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>
	<p>図3</p> <p>新規胴縁厚18mm</p> <p>重ね張り専用ビス (φ4.1mm×16mm)</p> <p>専用ビス (φ4.8mm×90mm)</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>	<p>図6</p> <p>新規胴縁厚18mm</p> <p>重ね張り専用ビス (φ4.1mm×16mm)</p> <p>コーススレッド75mm (ビス)</p> <p>25以上</p> <p>既存躯体</p> <p>既存壁</p>

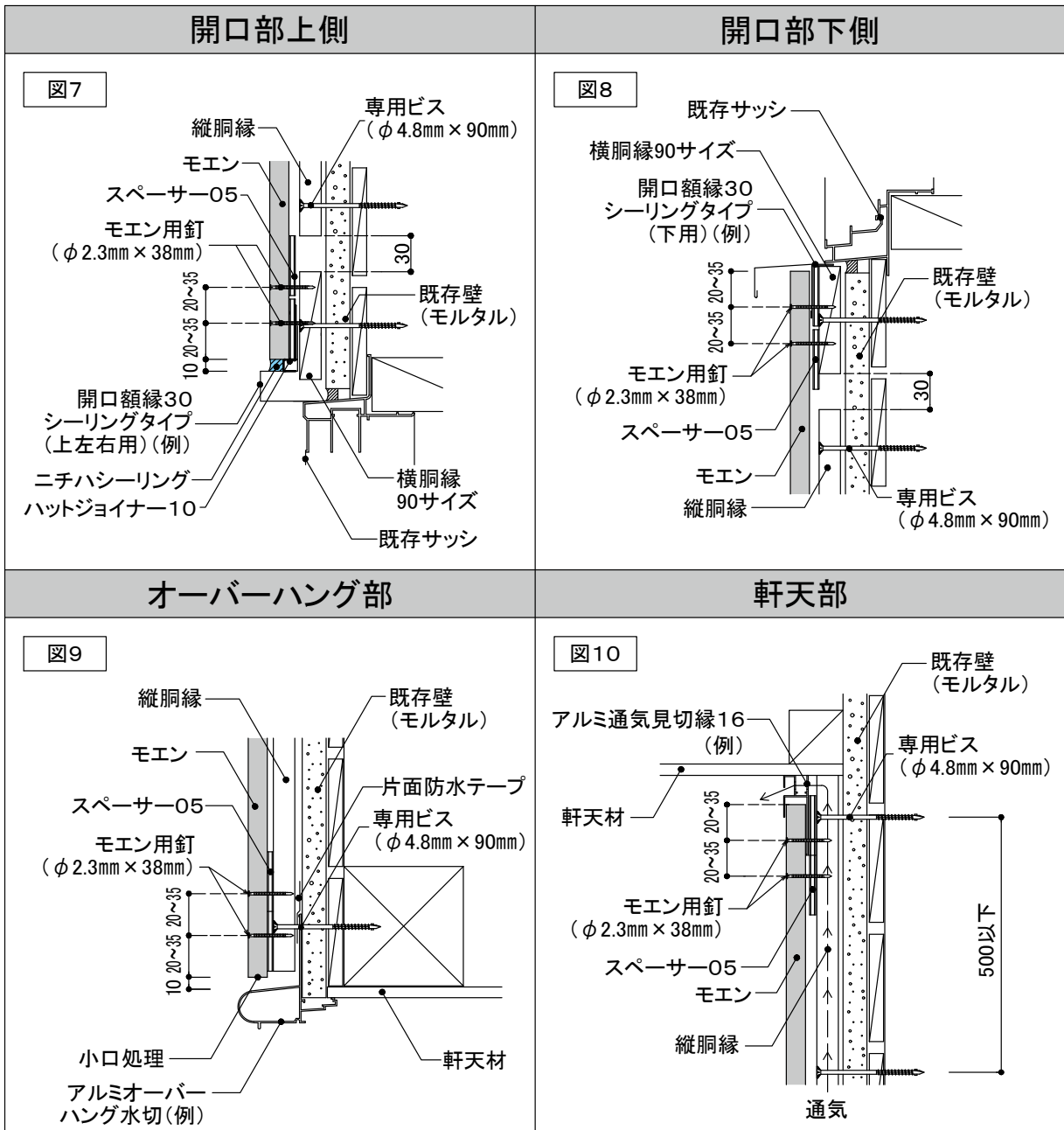
# 4 モエンサイディングの重ね張り工法

## 4-1 重ね張り工法の標準施工法

### 5) 金具施工における留意事項

金具施工(重ね張り専用ビス留め・胴縁18mm厚)で、留付金具を用いず釘打ち施工を行う部位(開口部上側(図7)・下側(図8)、オーバーハング部(図9)、軒天部(図10)など)は、標準の長さの釘(50mm)を使用すると、既存壁に釘があたり不具合をまねく可能性があるため、下表に基づいた胴縁と無塗装釘および釘打ち本数で施工し、釘頭をタッチアップしてください。

モエンの厚み	木胴縁の厚み	使用する釘のサイズ	釘の本数
16mm	18mm	φ 2.3mm × 38mm	2本
18mm	18mm	φ 2.3mm × 38mm	2本
21mm	18mm	φ 2.3mm × 38mm	2本



外壁リフォーム  
設計

事前調査の方法

外壁リフォーム  
標準施工法

モエンサイディング  
重ね張り工法

モエンサイディング  
張り替え工法

センターサイディング  
重ね張り工法

屋根リフォーム  
設計

センタールーフ  
重ね葺き工法

アルマ  
重ね葺き工法

参考資料

## 4-2 重ね張り工法の納まり詳細図

モエンサイディング  
16～21mm厚

横張り

既存外壁  
モルタル仕様

1)基本構成図・下地組図	1.5尺×10尺
2)主要部材一覧表	1.5尺×10尺
3)基本構成図・下地組図	1.5尺×6尺
4)主要部材一覧表	1.5尺×6尺
5)土台部	
6)上下接合部	
7)左右接合部	①1.5尺×10尺 ②1.5尺×6尺
8)入隅部	
9)出隅部	①同質出隅 ②鈍角出隅
10)開口部 開口額縁シーリングタイプ (鋼板製)	①基本構成図 ②上側 ③下側 ④左右側
11)軒天部	アルミ通気見切縁
12)オーバーハング部	アルミオーバーハング水切

本章は、基本的な納まり例を記載していますので、注意事項、禁止事項をご理解いただいたうえで施工してください。

16~18mm厚品

EX S

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

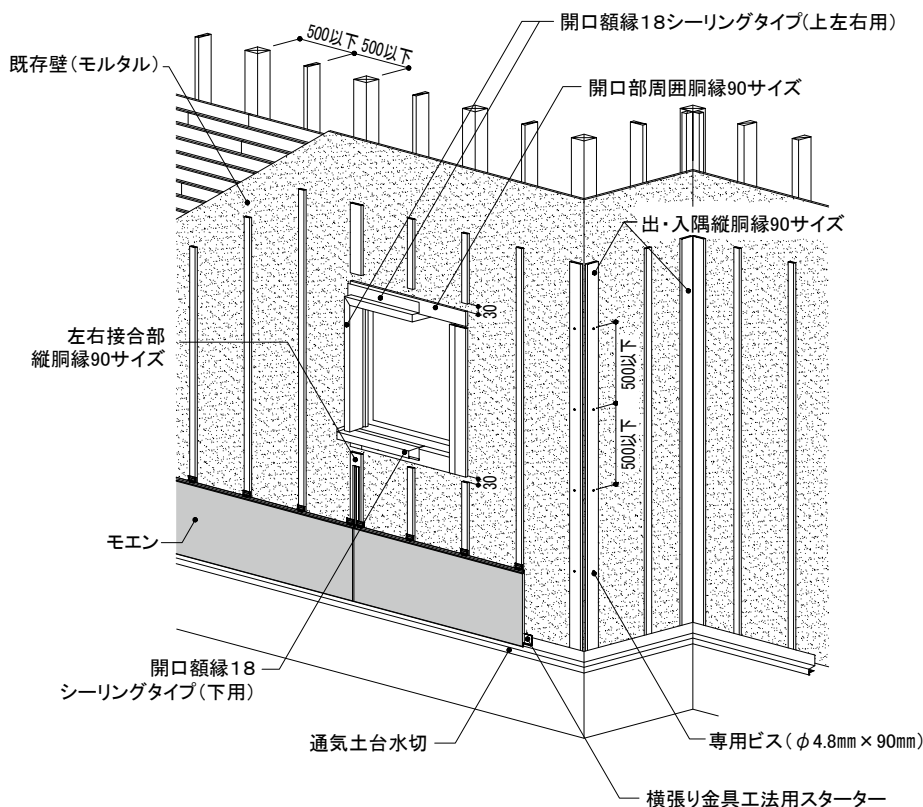
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

1) 基本構成図・下地組図

1.5尺×10尺

- 通気土台水切を胴縁に取り付けます。
- 木胴縁は厚み18mm以上の乾燥材を使用します。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm、または45mm幅2本組みとします。
- 木胴縁を留め付ける前に、既存モルタル下地の不陸状態を確認します。不陸は不陸調整材などを使用し、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて500mm以下の間隔で躯体に留め付けます。  
(不陸調整方法:P36参照)
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。



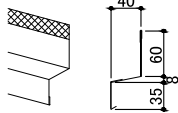
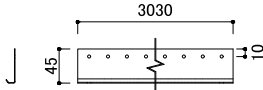
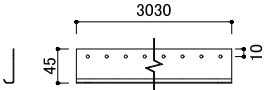
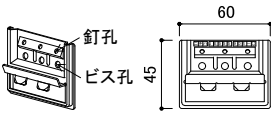
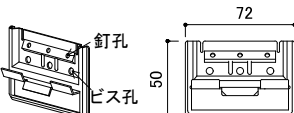
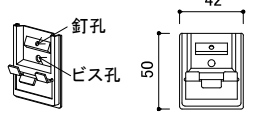
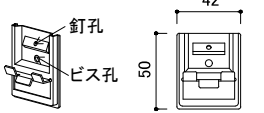
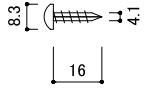
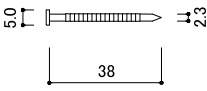
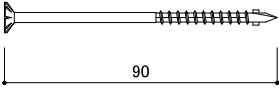
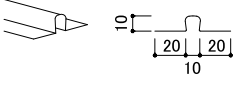
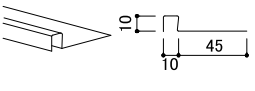
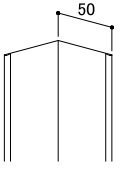
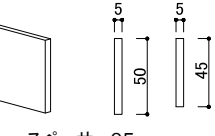
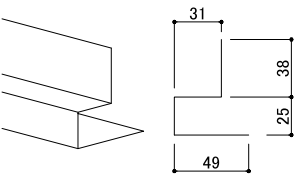
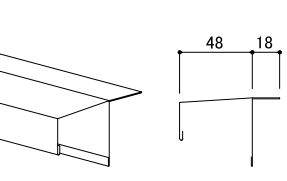


# 16~18mm厚品

EX S

工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

## 2) 主要部材一覧表 1.5尺×10尺

<p>■ 通気土台水切</p>  <p>通気土台水切40 【品番:FTD49**】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:3,030mm</p>	<p>■ スターター</p>  <p>横張り金具工法用スターターA 【品番:FA150A】 (エクセラード用) (モエンS18:ハルモニアシリーズ用) 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.8mm 長さ:3,030mm 備考:専用ビスで留め付ける ビス留めピッチ:500mm以下</p>	<p>■ スターター</p>  <p>横張り金具工法用スターターB (モエンS18:ハルモニアシリーズ以外用) 【品番:FA150B】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.8mm 長さ:3,030mm 備考:専用ビスで留め付ける ビス留めピッチ:500mm以下</p>	<p>■ 一般部金具</p>  <p>横張り用留付金具EX (エクセラード用) (モエンS18:ハルモニアシリーズ用) 【品番:JE555】 材質:高耐食めっき鋼板 備考:専用ビスで留め付ける</p>
<p>■ 一般部金具</p>  <p>横張り用留付金具EX (モエンS18:ハルモニアシリーズ以外用) 【品番:JE650】 材質:高耐食めっき鋼板 備考:専用ビスで留め付ける</p>	<p>■ 出隅部金具</p>  <p>横張り用留付金具EX出隅用II (エクセラード用) (モエンS18:ハルモニアシリーズ用) 【品番:JE552C】 材質:高耐食めっき鋼板 備考:本体には使用できません</p>	<p>■ 出隅部金具</p>  <p>横張り用留付金具EX出隅用II (モエンS18:ハルモニアシリーズ以外用) 【品番:JE652C】 材質:高耐食めっき鋼板 備考:本体には使用できません</p>	<p>■ 専用ビス (スターター・金具留付用)</p>  <p>重ね張り工法用留付金具専用ねじ 【品番:JK1130】 材質:ステンレス サイズ:φ4.1mm×16mm</p>
<p>■ 専用釘 (モエン表面留め用)</p>  <p>モエン用釘(ステンレスリング釘) 【品番:JK440】 材質:ステンレス サイズ:φ2.3mm×38mm</p>	<p>■ 専用ビス (胴縁留付用)</p>  <p>木下地モルタル留め付け用ねじ 【品番:JKV1000】 材質:ステンレス サイズ:φ4.8mm×90mm</p>	<p>■ ハットジョイナー</p>  <p>ハットジョイナー10 【品番:FH1010R】 材質:フッ素樹脂コート 高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.3mm 長さ:3,030mm 表面色:クリアーレッド着色</p>	<p>■ 片ハットジョイナー</p>  <p>片ハットジョイナー10 【品番:FHK1110R】 材質:フッ素樹脂コート 高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.3mm 長さ:2,000mm 表面色:クリアーレッド着色</p>
<p>■ 入隅50</p>  <p>入隅50 【品番:JR1900】 材質:高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.27mm 長さ:3,030mm</p>	<p>■ スペーサー</p>  <p>スペーサー-05 【品番:FS1005】 高さ:50mm 長さ:1,200mm 材質:ポリプロピレン スペーサー-05(ピースタイプ) 【品番:FSP1005】 高さ:45mm 長さ:1,000mm 材質:ポリプロピレン</p>	<p>■ 開口額縁(上左右用)</p>  <p>開口額縁18シーリングタイプ(上左右用) 【品番:JKB71**UY】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:3,030mm</p>	<p>■ 開口額縁(下用)</p>  <p>開口額縁18シーリングタイプ(下用) 【品番:JKB71**S】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:2,000mm</p>

※各部材は、2022年3月時点のものです。最新の情報はNICHIIHA内外装建材総合カタログでご確認ください。

設計  
外壁  
リフォーム

事前調査の方法

標準  
施工  
工法

外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

アルマ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料



16～21mm厚品

EX

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

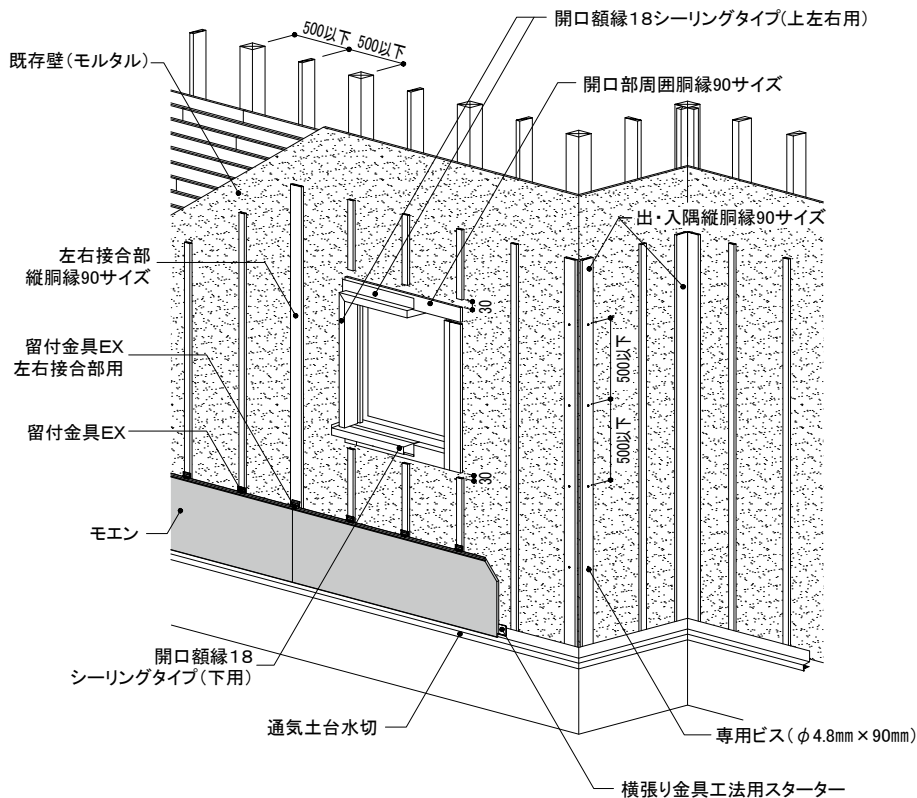
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

## 3) 基本構成図・下地組図

1. 5尺×6尺

- 通気土台水切を胴縁に取り付けます。
- 木胴縁は厚み18mm以上の乾燥材を使用します。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm以上を使用します。
- 木胴縁を留め付ける前に、既存モルタル下地の不陸状態を確認します。不陸は不陸調整材などを使用し、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて500mm以下の間隔で躯体に留め付けます。(不陸調整方法:P36参照)
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。



16~21mm厚品

EX

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

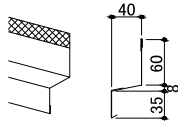
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

4) 主要部材一覧表

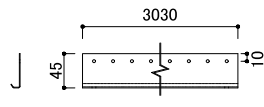
1.5尺×6尺

■ 通気土台水切



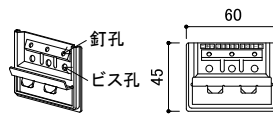
通気土台水切40  
【品番:FTD49\*\*】  
材質:塗装高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.35mm 長さ:3,030mm

■ スターター



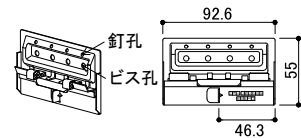
横張り金具工法用スターターA  
【品番:FA150A】  
材質:塗装高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.8mm 長さ:3,030mm  
備考:専用ビスで留め付ける  
ビス留めピッチ:500mm以下

■ 一般部金具



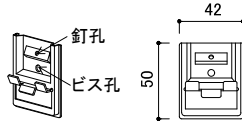
横張り用留付金具EX  
(エクセラード用)  
【品番:JE555】  
材質:高耐食めっき鋼板  
備考:専用ビスで留め付ける

■ 左右接合部金具



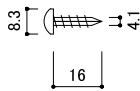
横張り用留付金具EX左右接合部用  
(エクセラード用)  
【品番:JEJ565】  
材質:高耐食めっき鋼板  
備考:専用  
専用ビス2本で留め付ける

■ 出隅部金具



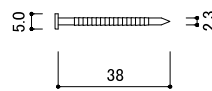
横張り用留付金具EX出隅用Ⅱ  
(エクセラード用)  
【品番:JE552C】  
材質:高耐食めっき鋼板  
備考:専用ビスで留め付ける

■ 専用ビス  
(スターター・金具留付用)



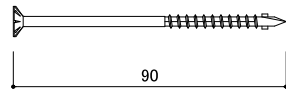
重ね張り工法用留付金具専用ねじ  
【品番:JK1130】  
材質:ステンレス  
サイズ:φ4.1mm×16mm

■ 専用釘  
(モエン表面留め用)



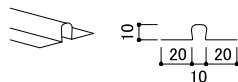
モエン用釘(ステンレスリング釘)  
【品番:JK440】  
材質:ステンレス  
サイズ:φ2.3mm×38mm

■ 専用ビス  
(胴縁留付用)



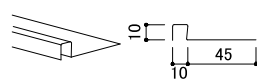
木下地モルタル留め付け用ねじ  
【品番:JKV1000】  
材質:ステンレス  
サイズ:φ4.8mm×90mm

■ ハットジョイナー



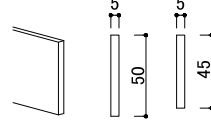
ハットジョイナー10  
【品番:FH1010R】  
材質:フッ素樹脂コート  
高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.3mm 長さ:3,030mm  
表面色:クリアレッド着色

■ 片ハットジョイナー



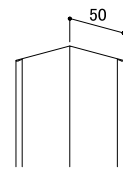
片ハットジョイナー10  
【品番:FHK1110R】  
材質:フッ素樹脂コート  
高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.3mm 長さ:2,000mm  
表面色:クリアレッド着色

■ スペーサー



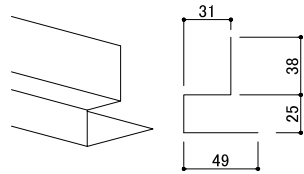
スペーサー05  
【品番:FS1005】  
高さ:50mm 長さ:1,200mm  
材質:ポリプロピレン  
スペーサー05(ピースタイプ)  
【品番:FSP1005】  
高さ:45mm 長さ:1,000mm  
材質:ポリプロピレン

■ 入隅50



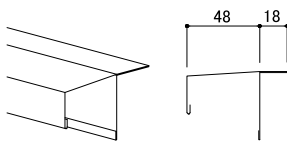
入隅50  
【品番:JR1900】  
材質:高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.27mm 長さ:3,030mm

■ 開口額縁(上左右用)



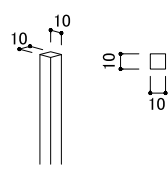
開口額縁18シーリングタイプ(上左右用)  
【品番:JKB71\*\*UY】  
材質:塗装高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.35mm 長さ:3,030mm

■ 開口額縁(下用)



開口額縁18シーリングタイプ(下用)  
【品番:JKB71\*\*S】  
材質:塗装高耐食GLめっき鋼板  
厚み:0.35mm 長さ:2,000mm

■ バックアップ材



バックアップ材10  
【品番:FB1010】  
材質:発泡ポリエチレン  
長さ:1,000mm

\* 各部材は、2022年3月時点のものです。最新の情報はNICHIIHA内外装建材総合カタログでご確認ください。

設計  
外壁  
リフォーム

事前調査の方法

標準  
施工法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね葺き  
工法

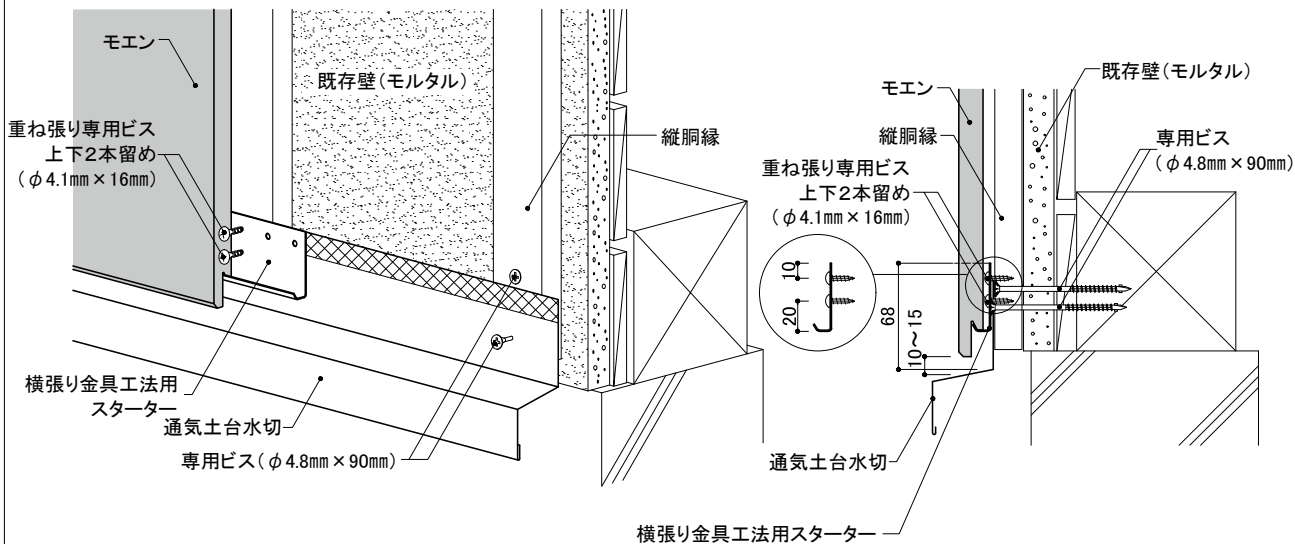
アルマ  
重ね葺き  
工法

参考資料

16~21mm厚品 EX S	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

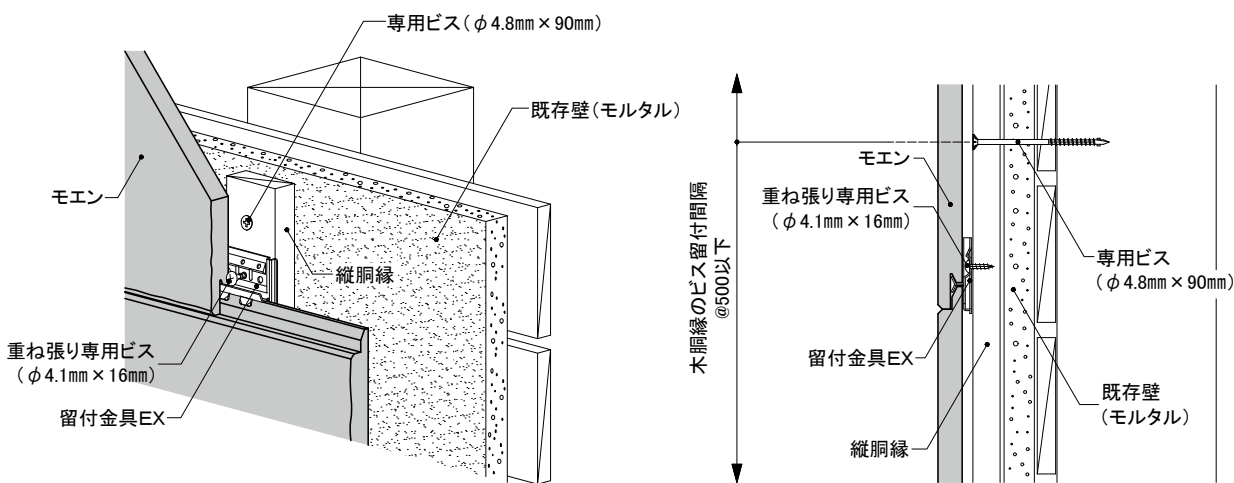
### 5) 土台部

- 通気土台水切は、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて、500mm以下の間隔で水平に取り付けます。
- 横張り金具工法用スターターは、重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)を用い、胴縁ごとに横張り金具工法用スターターの立ち上がり上下2本留めとします。下段部分は先孔をあけてから留め付けます。
- モエンの下端と通気土台水切の間に、10~15mmの隙間を設けます。



### 6) 上下接合部

- 実に留付金具EXを確実に納め、重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)で留め付けます。



16~21mm厚品

EX S

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

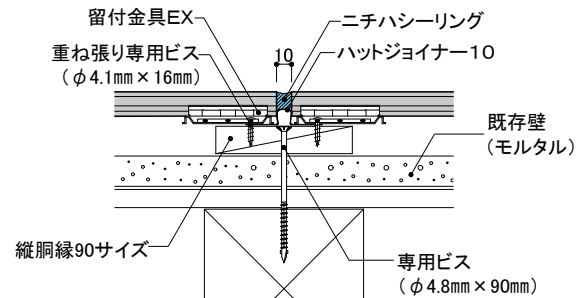
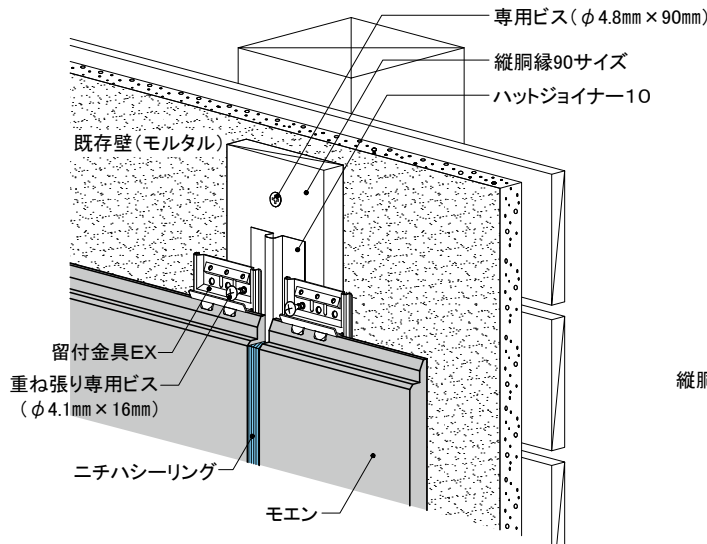
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

7) 左右接合部

① 1.5尺×10尺

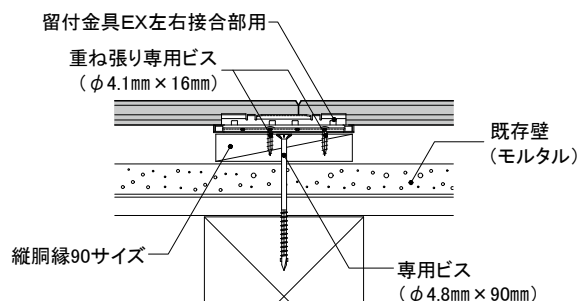
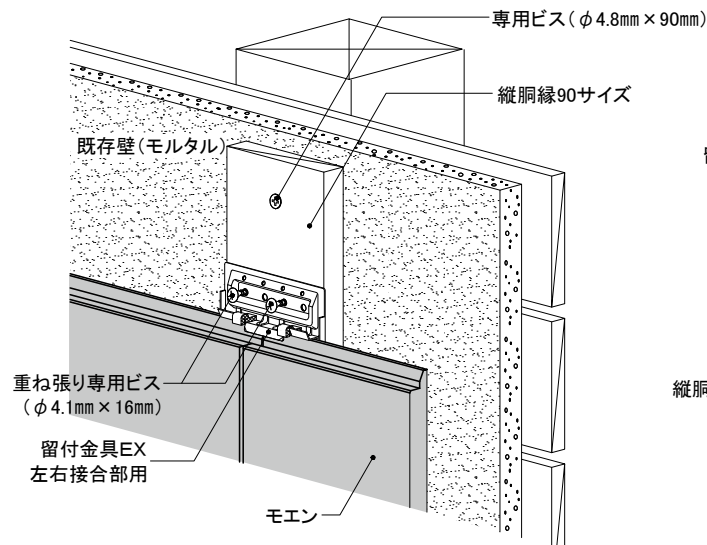
- 左右接合部には、必ずハットジョイナー10を取り付けます。
- ハットジョイナー10は重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



7) 左右接合部

② 1.5尺×6尺

- 左右接合部には、縦胴縁90サイズを使用します。
- 留付金具EX左右接合部用を使用し、合いじゃくり部を確実に納め、重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)2本で留め付けます。



設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査の  
方法

標準  
施工  
法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

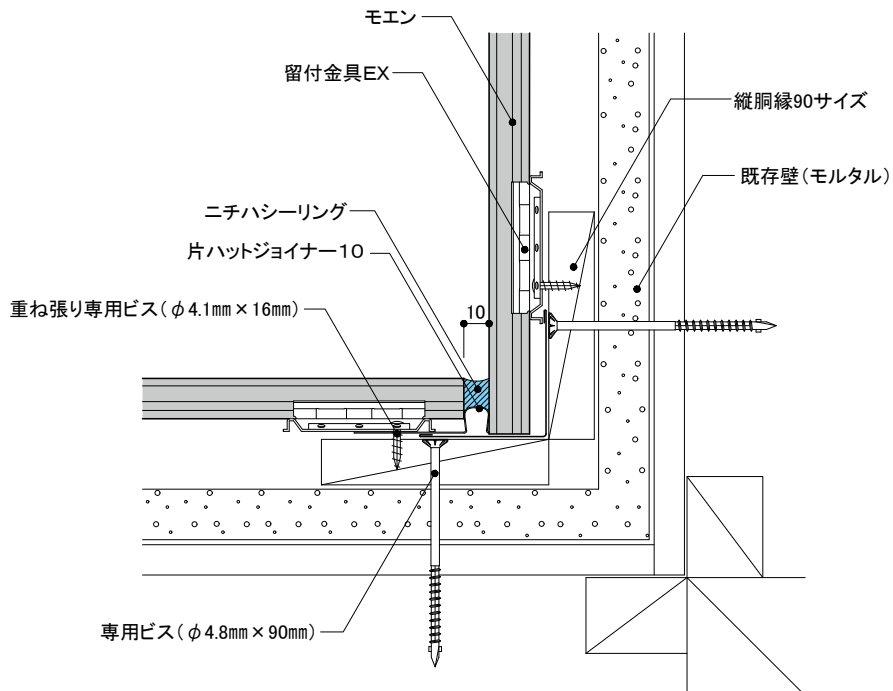
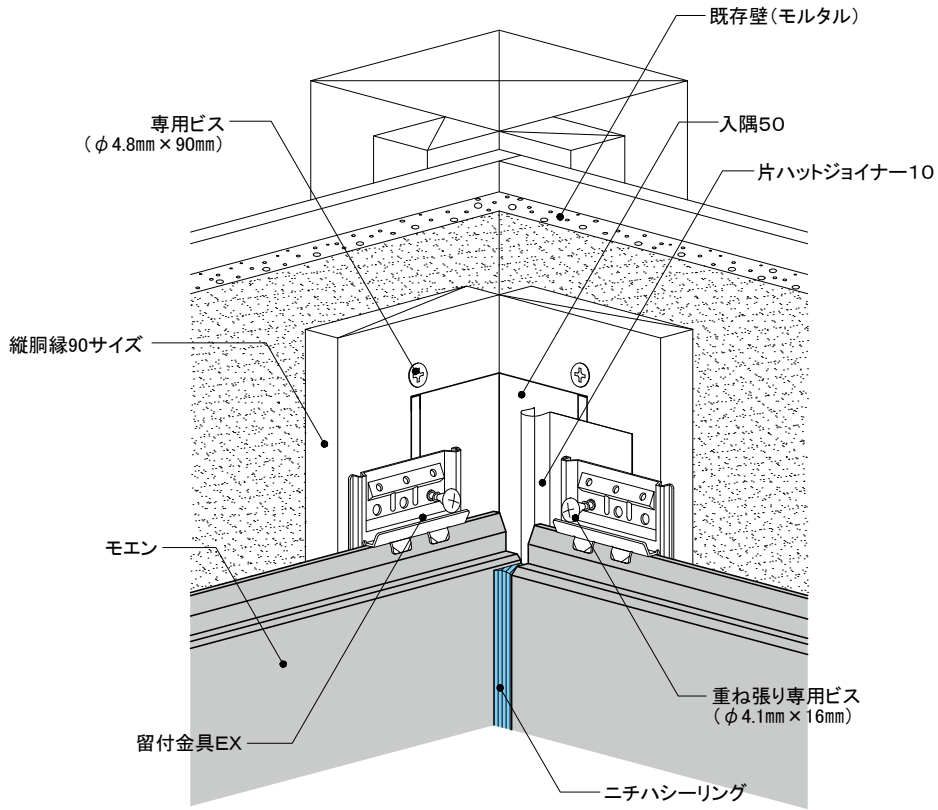
アルマ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料

16~21mm厚品 EX S	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

### 8) 入隅部

- 胴縁の上に入隅50を取り付け、片ハットジョイナー10を取り付けます。
- 片ハットジョイナー10は、重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



16~21mm厚品

EX S

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

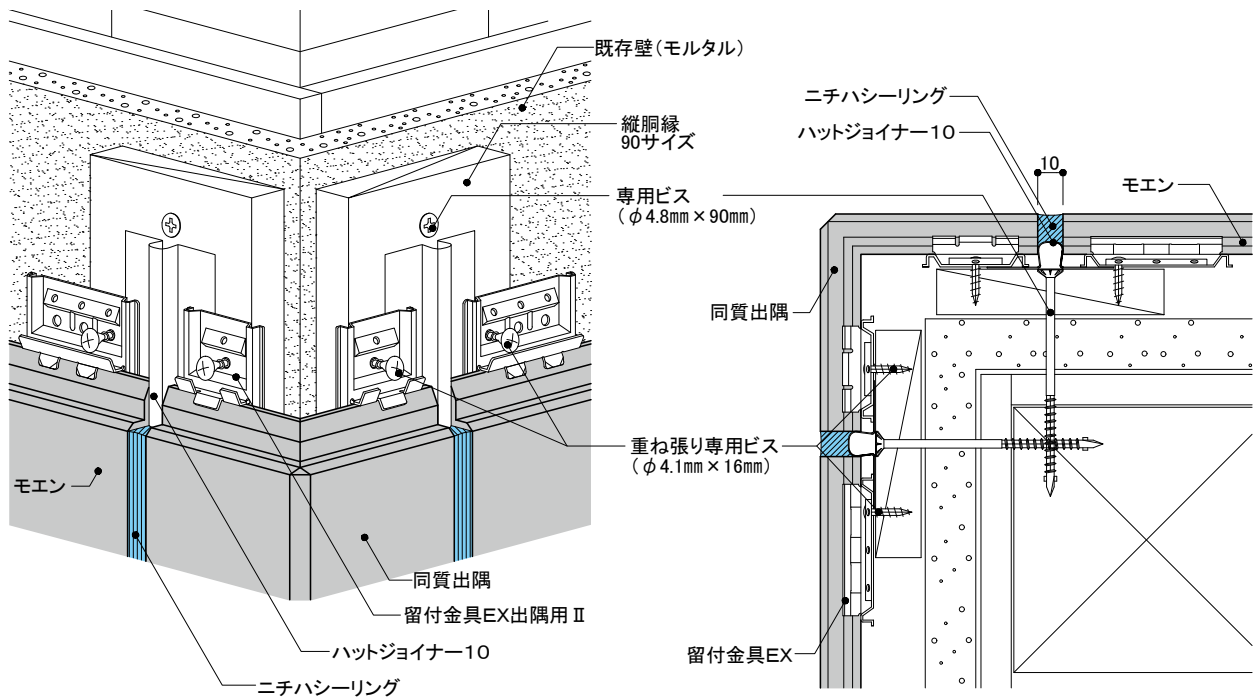
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

9) 出隅部

① 同質出隅

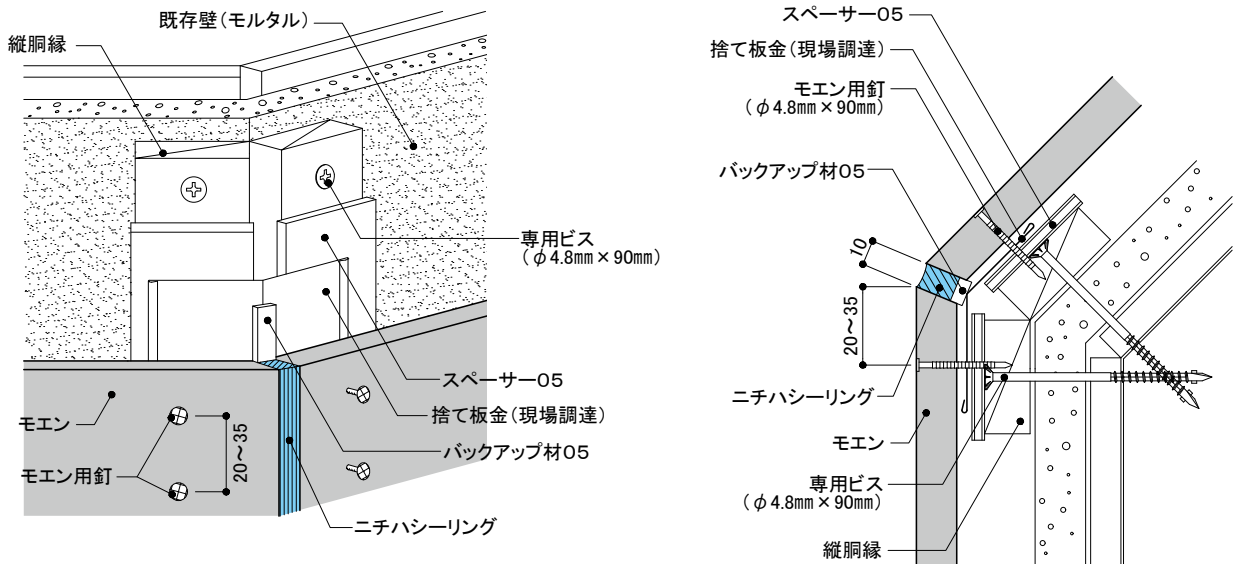
- 同質出隅は、必ず留付金具EX出隅用IIで留め付けます。
- 同質出隅との取り合い部は、ハットジョイナー10を取り付けます。
- ハットジョイナー10は重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



9) 出隅部

② 鈍角出隅

- 胴縁にスペーサー05を取り付け、その上に捨て板金(現場調達)を図のように取り付けます。
- モエンは、図のように先孔をあけ、モエン用釘(ステンスリング釘φ2.3mm×38mm)で上下端部に2本留め付けます。
- モエン左右の取り合い部は、10mmの隙間を設け、バックアップ材05を装填します。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

設計  
外壁  
リフォーム

事前調査の方法

標準  
施工法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

アルマ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料



# 16~21mm厚品

EX S

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

金具

張り方向

横

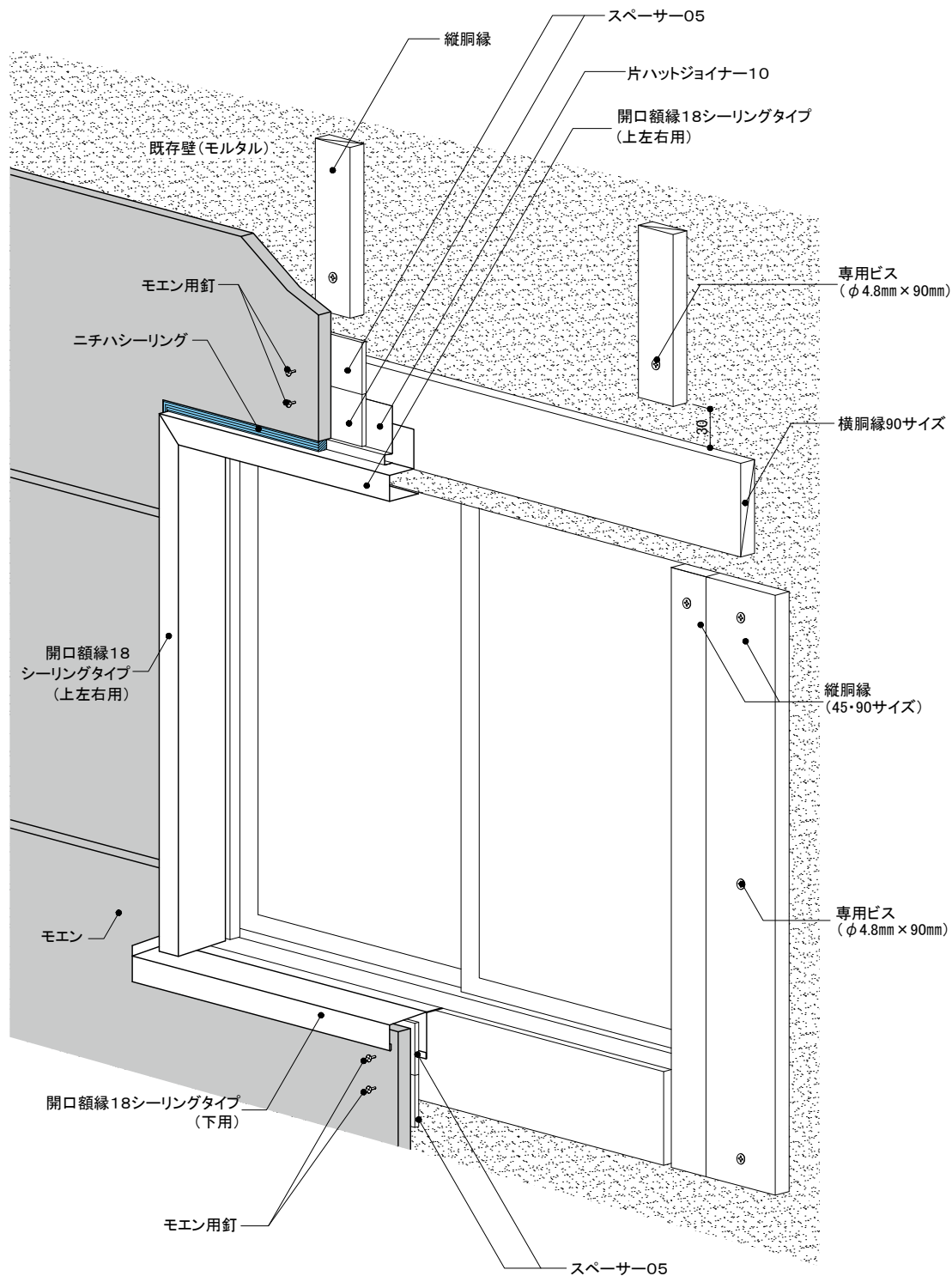
木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

## 10) 開口部 開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

## ①基本構成図

- 胴縁を図の位置に取り付けます。
- 開口部上側と左右側は、マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- コーナー部の加工は、P213~214をご参照ください。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

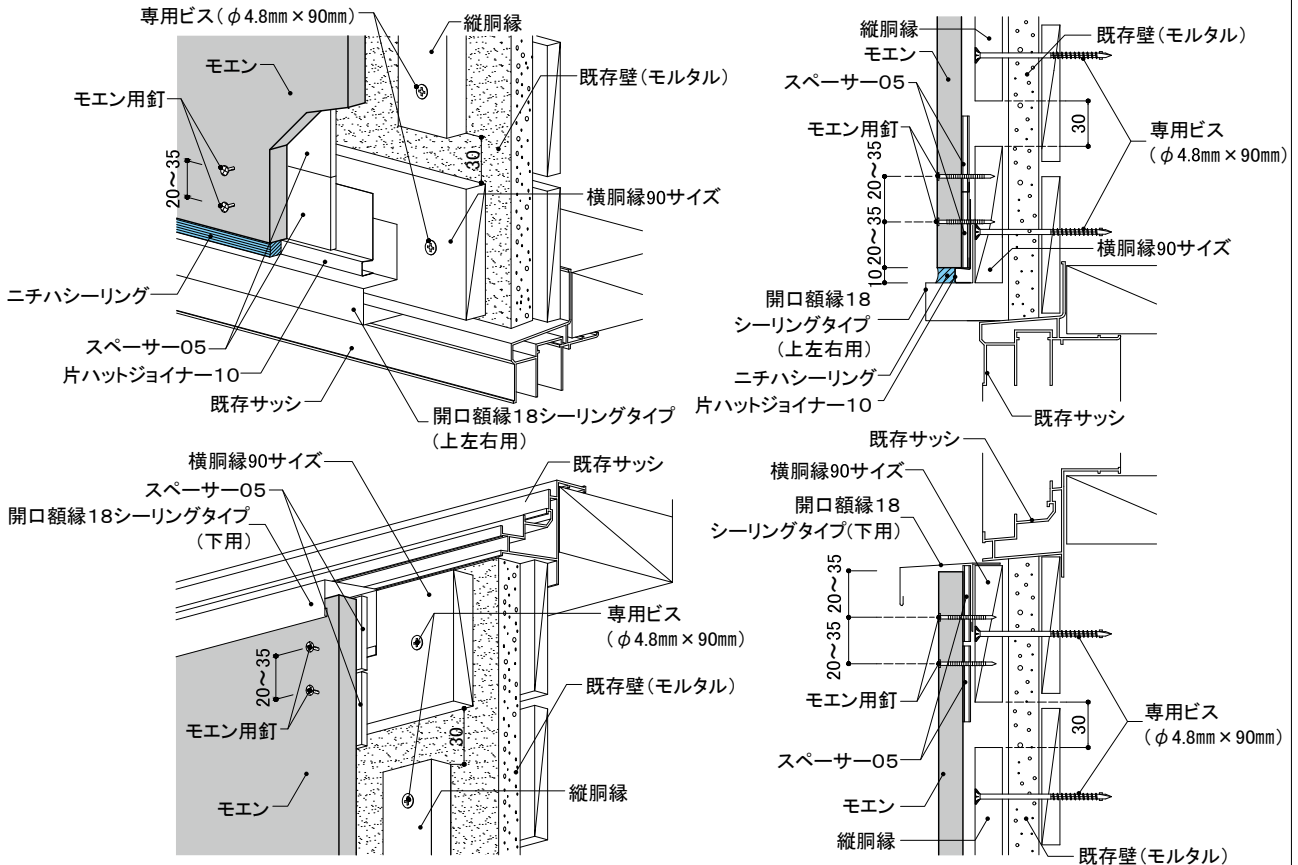


16～21mm厚品 EX S	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

10) 開口部 開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

② 上下側

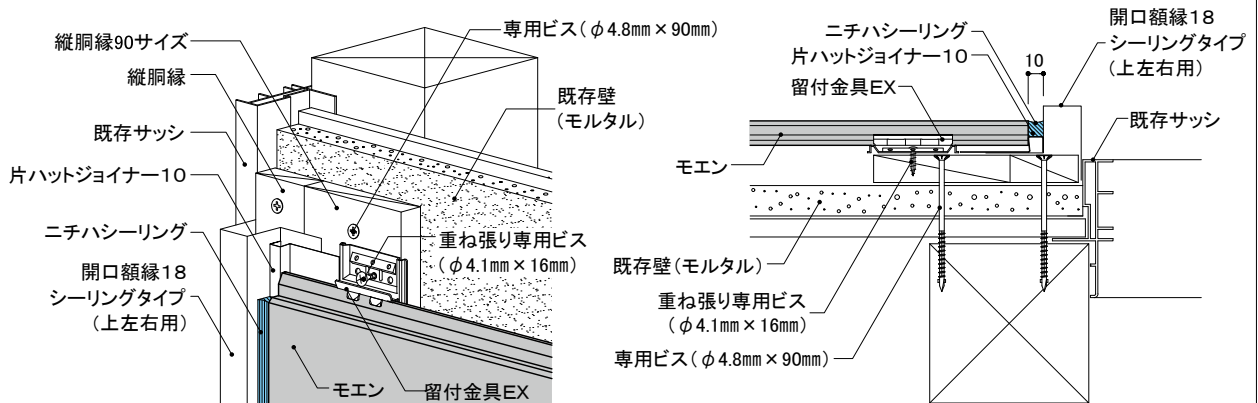
- 胴縁の上に開口額縁18シーリングタイプ上左右用を、図の位置に取り付けます。
- 開口額縁18シーリングタイプの上に、片ハットジョイナー10、およびスペーサー05を取り付けます。
- モエンは、図のように先孔をあけ、モエン用釘(ステンスリング釘φ2.3mm×38mm)で2本留めします。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- 胴縁の上に開口額縁18シーリングタイプ下用およびスペーサー05を、図の位置に取り付けます。
- モエンは、図のように先孔をあけ、モエン用釘(ステンスリング釘φ2.3mm×38mm)で2本留めします。



10) 開口部 開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

③ 左右側

- 胴縁の上に開口額縁18シーリングタイプ上左右用を、図の位置に取り付けます。
- 開口額縁18シーリングタイプの上に、片ハットジョイナー10を取り付けます。
- モエンは、留付金具EXに重ね張り専用ビス(φ4.1mm×16mm)で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査の  
方法

標準  
施工  
法

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

アルマ  
重ね  
葺き  
工法

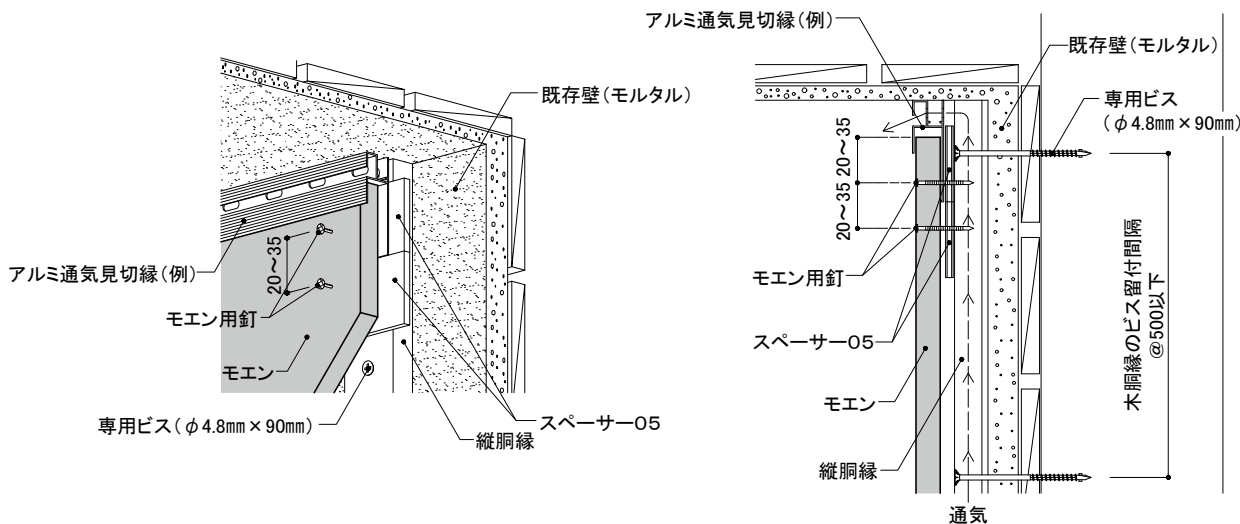
参考  
資料

16~21mm厚品 EX S	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	金具	横	縦胴縁@500mm以下

### 11) 軒天部

### アルミ通気見切縁

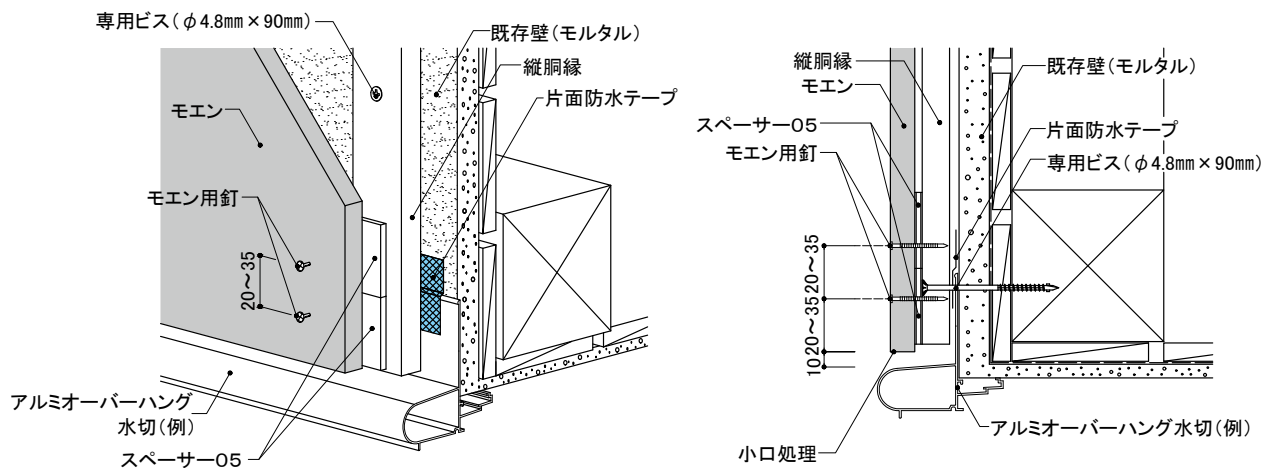
- 胴縁の上にスペーサー-05およびアルミ通気見切縁を、図の位置に取り付けます。
- モエンは、図のように先孔をあけ、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)で2本留めします。



### 12) オーバーハング部

### アルミオーバーハング水切

- オーバーハング水切は、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて、@500mm以下の間隔で水平に取り付けます。
- オーバーハング水切上部に、片面防水テープを貼り付けます。
- モエンの下端とオーバーハング水切の間に、10mmの隙間を設けます。
- モエンは、図のように先孔をあけ、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm)で2本留めします。



**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

### 4-3 重ね張り工法の納まり詳細図

モエンサイディング  
14mm厚

横張り

既存外壁  
モルタル仕様

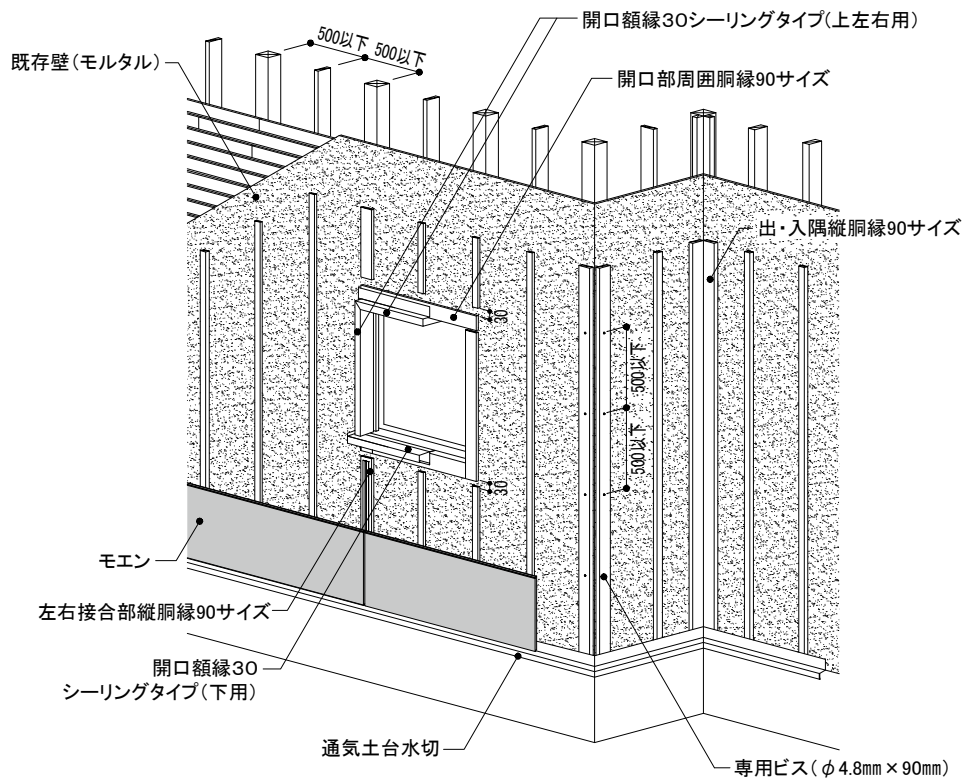
1)基本構成図・下地組図	
2)主要部材一覧表	
3)土台部	
4)上下接合部	
5)左右接合部	
6)入隅部	
7)出隅部	①同質出隅 ②鈍角出隅
8)開口部 開口額縁シーリングタイプ (鋼板製)	①基本構成図 ②上側 ③下側 ④左右側
9)軒天部	アルミ通気見切縁
10)オーバーハング部	アルミオーバーハング水切

本章は、基本的な納まり例を記載していますので、注意事項、禁止事項をご理解いただいたうえで施工してください。

14mm厚品 M W	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

### 1) 基本構成図・下地組図

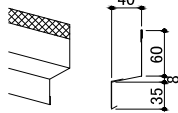
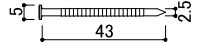
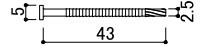
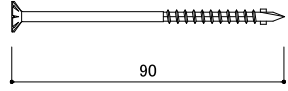
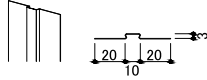
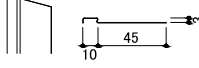
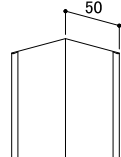
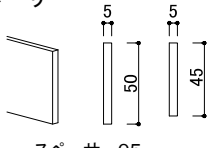
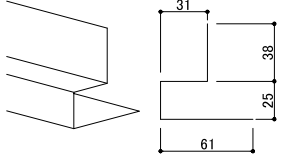
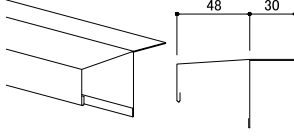
- 通気土台水切を胴縁に取り付けます。
- 木胴縁は、厚み30mm以上の乾燥材を使用します。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm、または45mm幅2本組みとします。
- 木胴縁は、留め付ける前に既存のモルタル下地の不陸状態を確認し、不陸は不陸調整材などを用い、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を使用して500mm以下の間隔で躯体に留め付けます。  
(不陸調整方法:P36参照)
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

14mm厚品 (M) (W)	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

## 2) 主要部材一覧表

<p>■ 通気土台水切</p>  <p>通気土台水切40 【品番:FTD49**】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:3,030mm</p>	<p>■ 専用釘 (モエン留付用)</p>  <p>モエン用釘(ステンレスリング釘) 【品番:JKR***】 材質:ステンレス サイズ:φ2.5mm×43mm</p>  <p>モエン用釘(ステンレスリング釘) ポイントレス仕様【品番:JKT***】 材質:ステンレス サイズ:φ2.5mm×43mm</p>	<p>■ 専用ビス (胴縁留付用)</p>  <p>木下地モルタル留め付け用ねじ 【品番:JKV1000】 材質:ステンレス サイズ:φ4.8mm×90mm</p>	<p>■ ハットジョイナー</p>  <p>ハットジョイナー03 【品番:FH1003R】 材質:フッ素樹脂コート 高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.3mm 長さ:3,030mm 表面色:クリアーレッド着色</p>
<p>■ 片ハットジョイナー</p>  <p>片ハットジョイナー03 【品番:FHK1103R】 材質:フッ素樹脂コート 高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.3mm 長さ:2,000mm 表面色:クリアーレッド着色</p>	<p>■ 入隅50</p>  <p>入隅50 【品番:JR1900】 材質:高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.27mm 長さ:3,030mm</p>	<p>■ スペーサー</p>  <p>スペーサー05 【品番:FS1005】 高さ:50mm 長さ:1,200mm 材質:ポリプロピレン</p> <p>スペーサー05(ピースタイプ) 【品番:FSP1005】 高さ:45mm 長さ:1,000mm 材質:ポリプロピレン</p>	<p>■ 開口額縁(上左右用)</p>  <p>開口額縁30シーリングタイプ(上左右用) 【品番:JKB73**UY】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:3,030mm</p>
<p>■ 開口額縁(下用)</p>  <p>開口額縁30シーリングタイプ(下用) 【品番:JKB73**S】 材質:塗装高耐食GLめっき鋼板 厚み:0.35mm 長さ:2,000mm</p>			

※ 各部材は、2022年3月時点のものです。最新の情報はNICHIIHA内外装建材総合カタログでご確認ください。

設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査の  
方法

標準  
施工  
法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルー  
重ね  
葺き  
工法

アルマ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料

14mm厚品

M W

工法

重ね張り

下地

木造  
モルタル

留付方法

釘

張り方向

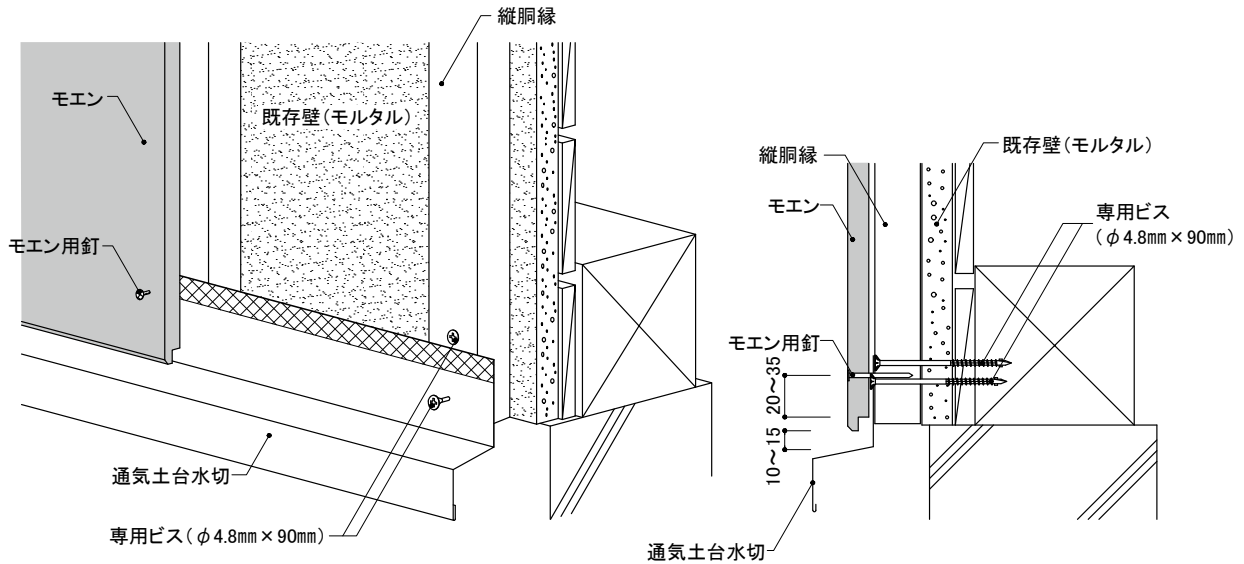
横

木胴縁組

縦胴縁@500mm以下

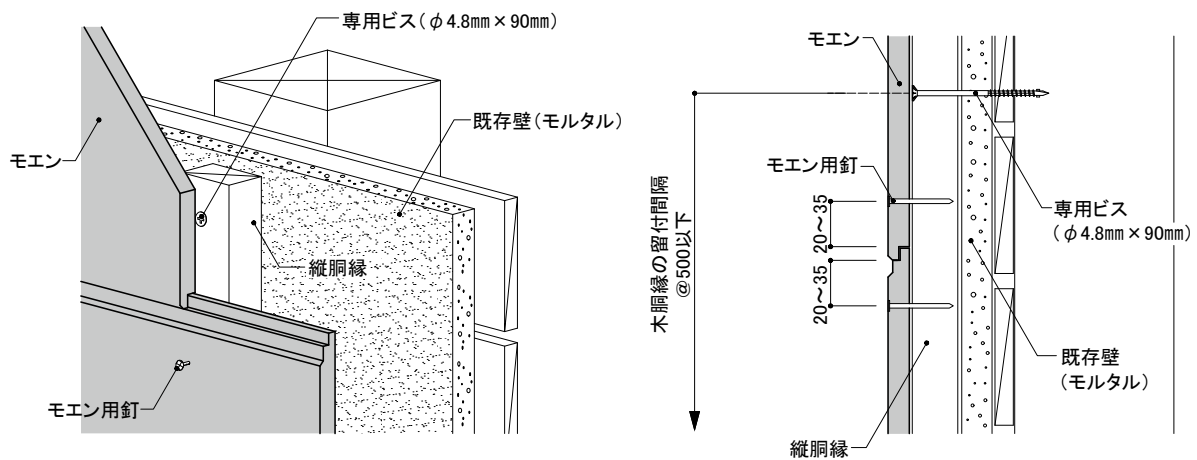
## 3) 土台部

- 通気土台水切は、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて、500mm以下の間隔で水平に取り付けます。
- モエンの下端と通気土台水切の間に、10~15mmの隙間を設けます。



## 4) 上下接合部

- 上実の乗り上げに注意して、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。



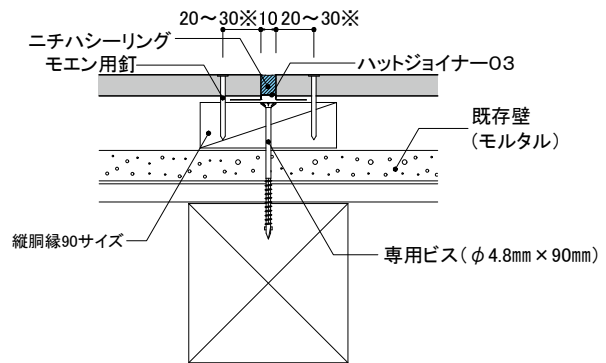
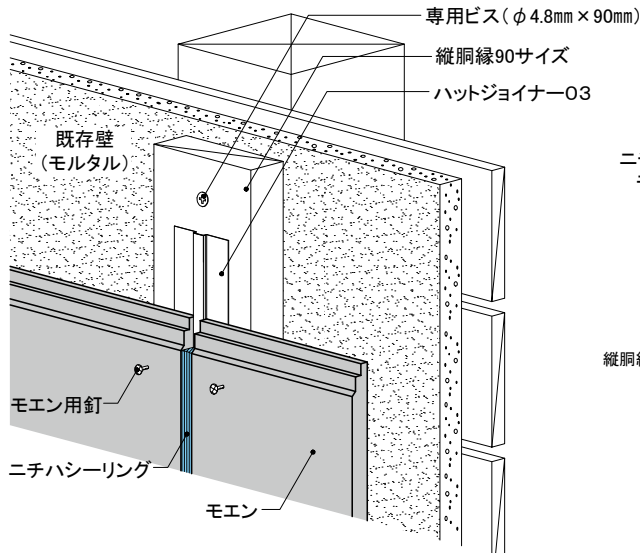
14mm厚品

(M) (W)

工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

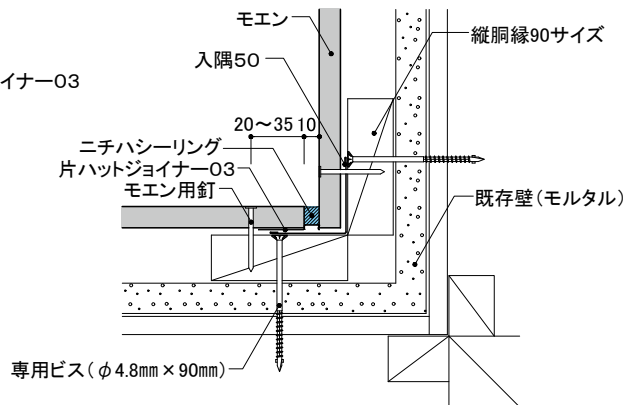
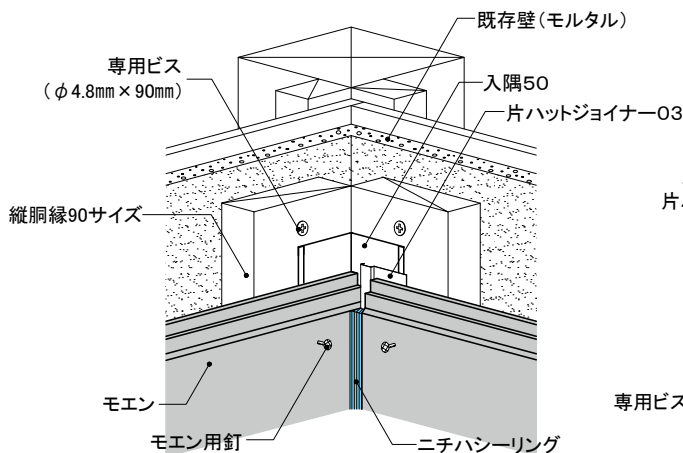
### 5) 左右接合部

- 左右接合部には、必ずハットジョイナー-03を用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
  - ハットジョイナー-03は、モエン用釘を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
  - マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- ※縦胴縁の端あきが10mm以上になるように釘打ちします。



### 6) 入隅部

- 胴縁の上に入隅50を取り付け、片ハットジョイナー-03を用い、10mm程度の隙間を設けて施工します。
- 片ハットジョイナー-03は、モエン用釘を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査の  
方法

標準  
施工  
法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り  
替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

アルマ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料

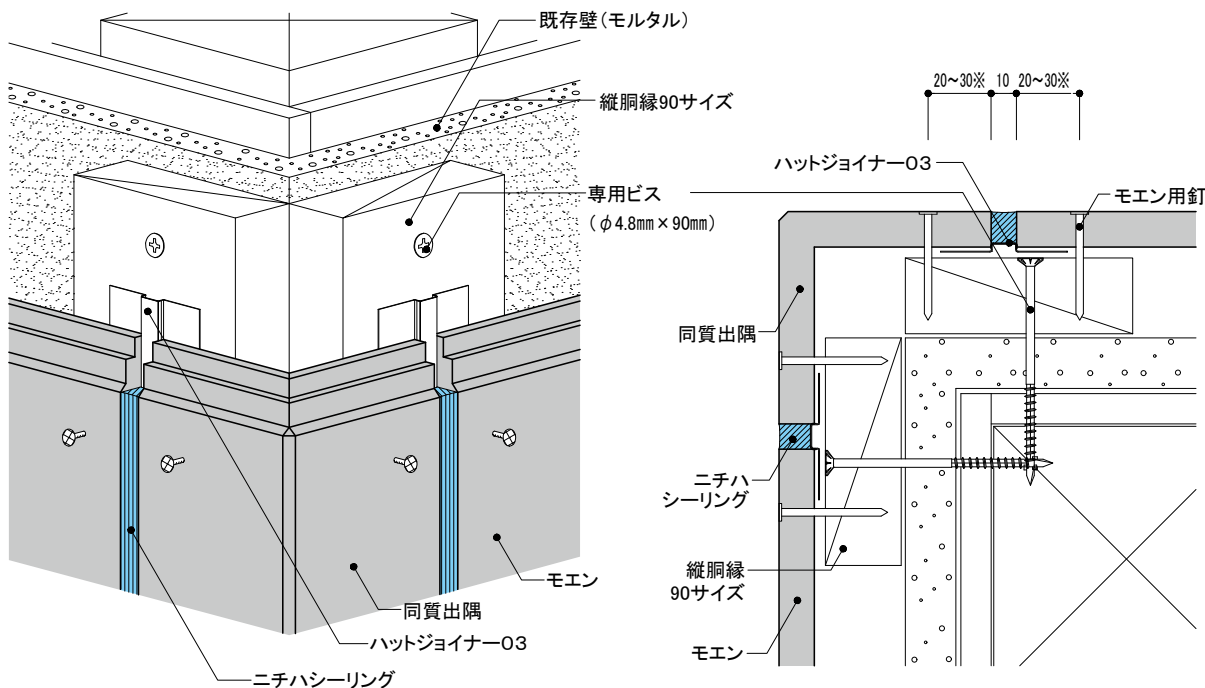


14mm厚品 M W	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

7) 出隅部

①同質出隅

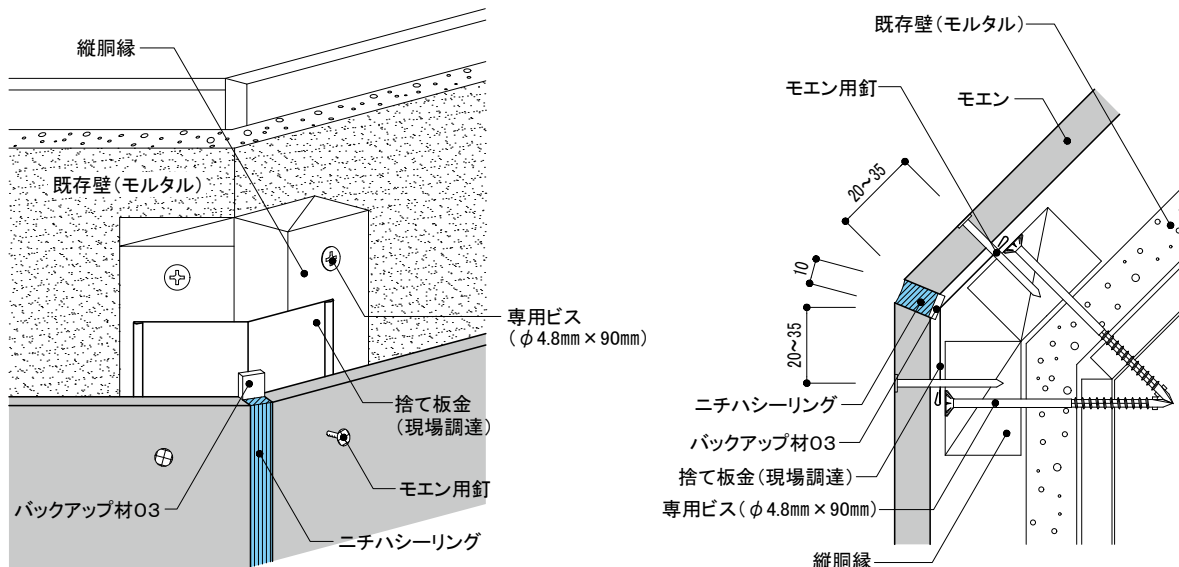
- 同質出隅は、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。
  - 同質出隅との取り合い部は、ハットジョイナー03を取り付けます。
  - ハットジョイナー03は、モエン用釘を用いて、1000mm以下の間隔で留め付けます。
  - マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- ※縦胴縁の端あきが10mm以上になるように釘打ちします。



7) 出隅部

②鈍角出隅

- 捨て板金(現場調達)を図のように取り付けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。
- モエン左右の取り合い部は、10mm程度の隙間を設け、バックアップ材03を装填します。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



釘頭 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

14mm厚品

(M) (W)

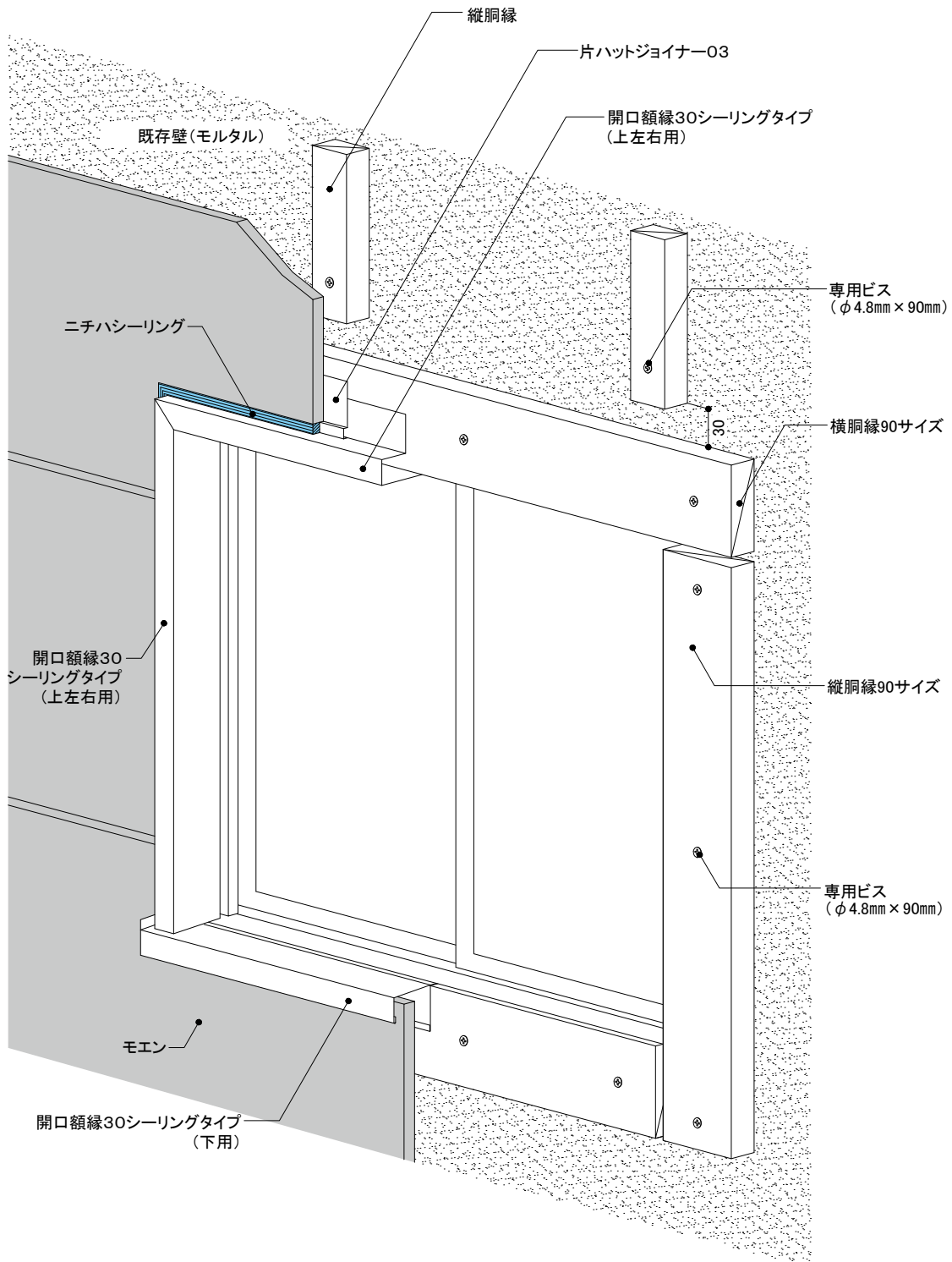
工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

8) 開口部

開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

① 基本構成図

- 開口部上側と左右側は、マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- コーナー部の加工は、P213~214をご参照ください。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

設計  
外壁リフォーム

事前調査の方法

標準施工法  
外壁リフォーム

モエンサイディング  
重ね張り工法

モエンサイディング  
張り替え工法

センターサイディング  
重ね張り工法

設計  
屋根リフォーム

センタールーフ  
重ね葺き工法

アルマ  
重ね葺き工法

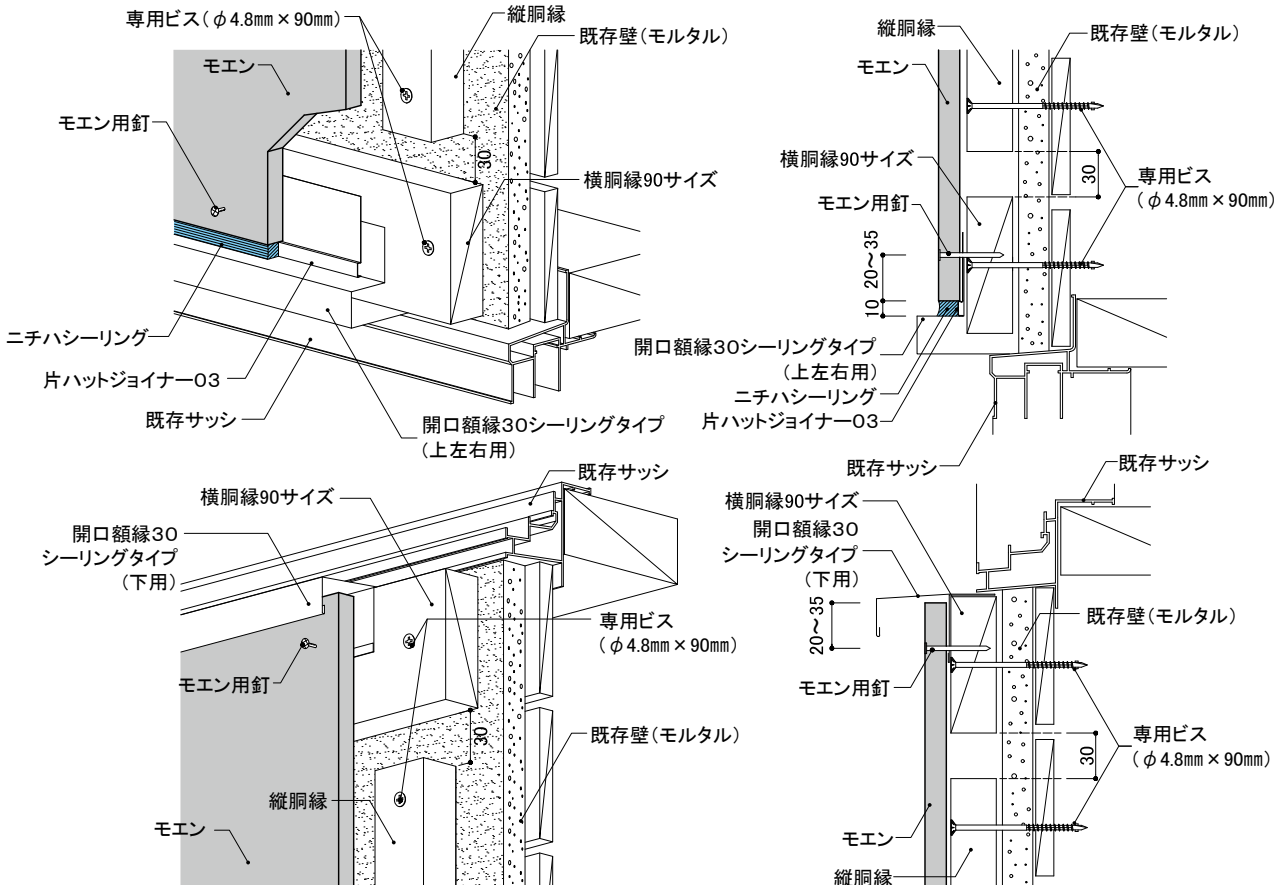
参考資料

14mm厚品 M W	工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

8) 開口部 開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

② 上下側

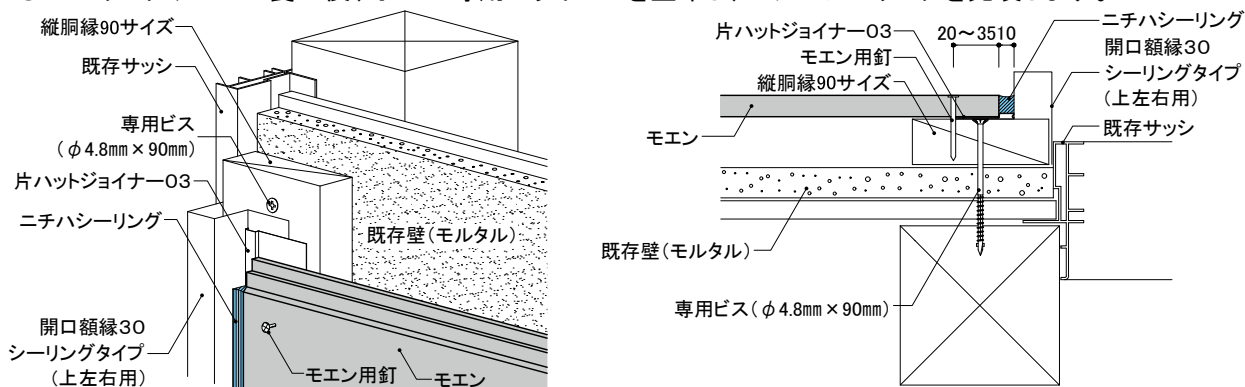
- 胴縁の上に、開口額縁30シーリングタイプ上左右用を図の位置に取り付けます。
- 開口額縁30シーリングタイプの上に、片ハットジョイナー03を取り付けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。
- 胴縁の上に開口額縁30シーリングタイプ下用を図の位置に取り付けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。



8) 開口部 開口額縁シーリングタイプ(鋼板製)

③ 左右側

- 胴縁の上に、開口額縁30シーリングタイプ上左右用を図の位置に取り付けます。
- 開口額縁30シーリングタイプの上に、片ハットジョイナー03を取り付けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm)で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

14mm厚品

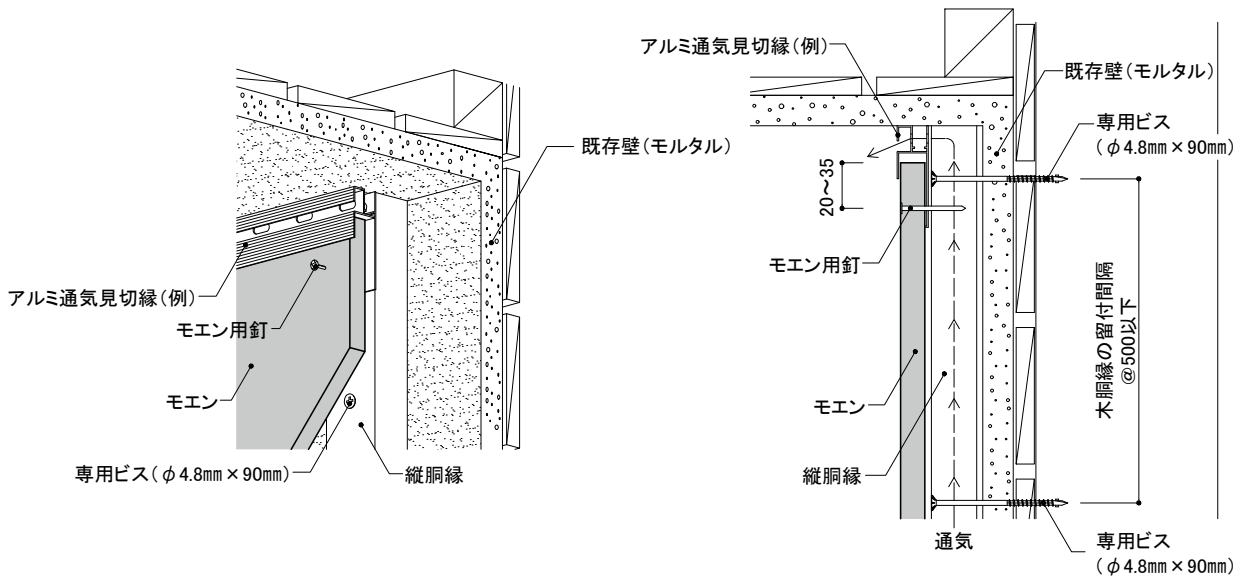
(M) (W)

工法	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
重ね張り	木造 モルタル	釘	横	縦胴縁@500mm以下

9) 軒天部

アルミ通気見切縁

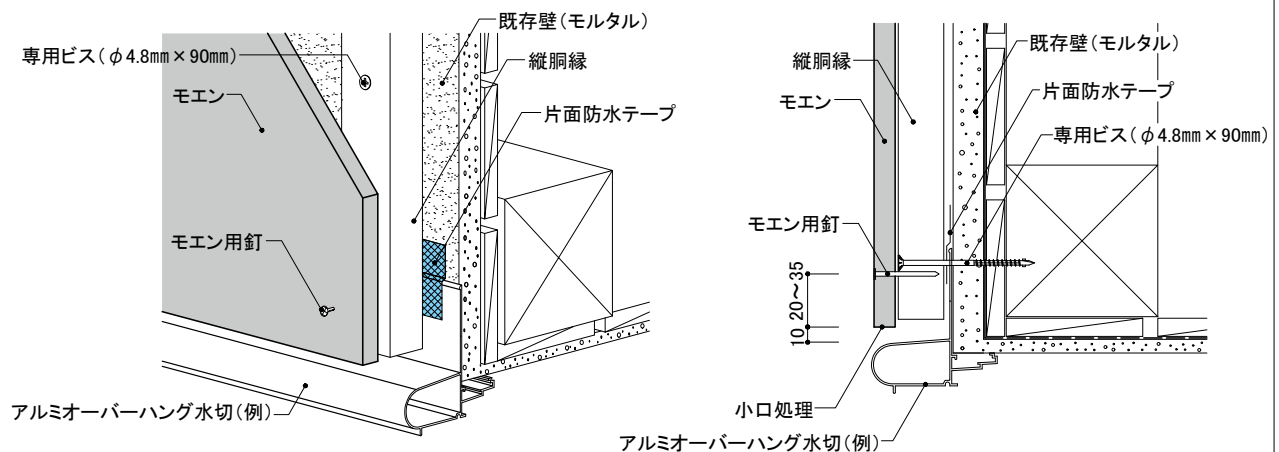
- 胴縁の上に、アルミ通気見切縁を図の位置に取り付けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘 φ2.5mm × 43mm)で留め付けます。



10) オーバーハング部

アルミオーバーハング水切

- オーバーハング水切は、専用ビス(φ4.8mm × 90mm)を用いて、500mm以下の間隔で水平に取り付けます。
- オーバーハング水切上部に、片面防水テープを貼り付けます。
- モエンの下端とオーバーハング水切の間に、10mm程度の隙間を設けます。
- モエンは、モエン用釘(ステンレスリング釘 φ2.5mm × 43mm)で留め付けます。



**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

設計  
外壁  
リフォーム

事前調査の方法

標準施工法  
外壁  
リフォーム

モエン  
サイディング  
重ね張り  
工法

モエン  
サイディング  
張り替え  
工法

センター  
サイディング  
重ね張り  
工法

設計  
屋根  
リフォーム

センター  
ルーフ  
重ね葺き  
工法

アルマ  
重ね葺き  
工法

参考資料

